

## 今月の特集

# 笑顔で！

2月5日はニコニコ(2525)にちなんで「笑顔の日」。耳をふさぎたくなるニュースや先行き不透明な現状に、笑顔になるのは無理、と思われるかもしれませんが「笑う門には福来る」ということわざもあります。

今月の特集では、笑いに関するものや、肩の力を抜いて楽しめる本を集めてみました。

## 『おれたちを笑え！』

わしらは怪しい雑魚釣り隊』

椎名 誠 著 小学館 915.6シ



釣り人に見向きもされない雑魚だって、鍋に入れば立派なだしになる。せめてわしらだけでも釣った雑魚を大切にしよう。そんな理念をかがげ、作家の椎名誠を隊長として結成された約30人による雑魚釣り隊。その活動をまとめたのが本書です。

「シロギスを一番多く釣った」という理由で、一人一杯のキス天うどんを二杯たいらげる最年長の椎名隊長、もらったタコを頭にのせて阿波踊りをする通称ショカツなど、個性豊かなメンバーはカメラマン、商工会議所職員、ミュージシャン、弁護士など職業や年齢はバラバラ。しかし「焚き火を囲んで酒を飲んでうまいものが食いたい」という気持ちは一緒。その気持ちが空回りしたり暴走したりして起きた事件の数々をお楽しみ下さい。アウトドア、お酒、ご飯、仲間、バカ騒ぎ。どれか一つでもピンと来た方にぜひおすすめしたい一冊です。(西澤)





マークデザイン  
加藤昌男

# 文学の 棚から



## 『あるじなしとて』

あまつ  
天津 佳之 著 PHP 研究所 Fアマ

文人として名を成し『学問の神様』として知られる菅原道真公。  
この物語は、道真が讃岐守として都から遠く離れた地に赴任させられ  
自暴自棄となることから始まる。讃岐で道真は、亡き空海の想いを  
知り、名家の生まれを捨てて民と共に生きた男と出会ったことで、こ  
の地に赴任した意味を悟る。真の政治家としての道を歩みだす道真。  
ところが政敵藤原時平一派の謀略にはめられ九州・大宰府に左遷され  
ることになる・・・。

道真が九州に旅立つ時に詠んだのが、有名な  
「東風吹かば 匂いおこせよ 梅の花 あるじなしとて 春を忘るな」  
という短歌です。この短歌に込められた思いとは・・・。

文学者としてではなく、政治家としての菅原道真に焦点を当てた  
歴史小説です。 (河南)

## 『ボーダー 移民と難民』

佐々 涼子著 集英社インターナショナル 329.94

# 一般書の 棚から

本書は、出入国在留管理局（通称「入管」）に収容された非正規滞在者  
を弁護する児玉晃一氏をはじめ、多くの人への聞き取りを重ね、10年  
かけて書かれました。日本という国で、難民と認められる確率は0.7%  
（2021年調べ）です。国連難民高等弁務官事務所が公式に難民と認  
定した人ですら、入管は難民と認めていません。厳しい現実が突き付け  
る境界と、経済の波と政治の揺らぎ、鎌倉の「アルペなんみんセンター」  
での支援のような人間の善意など様々な事象が詰まっている本です。

同じ著者による『エンジェルフライト』『エンド・オブ・ライフ』とい  
ったこれまでのノンフィクション作品も、受賞やドラマ化で、社会的に  
注目されています。国籍によって差がつく移民と難民について、私たち  
の知らないことは多く、議論されている入管法改正案について考える上  
でも、一助となる1冊です。 (栗田)



# レファレンスの 棚から

## レファレンス(調査依頼)がありました

### 「隕石『岡野号』について知りたい」

『岡野号』は明治37年に岡野地区の林に落下した長径約18cm、重さ4.743kg  
の隕石で、正確には「隕鉄」に分類されます。篠山町百年史(B1/O1/サ)によると落  
下時の様子は「俄然空中に雷鳴の如き凄然たる音響を聞くと同時に、一個の地球西方よ  
り飛来り、瞬時にして巨砲を発したるが如き響ありて震とうす」とあります。

宇宙からの飛来物は落下時のことが分からないのがほとんど。その中で落下時のこと  
が詳細に残っている『岡野号』は希少で貴重な資料だそうです。岡野号はその後京都大  
学に収蔵されることになり、その断片はイギリス・大英博物館とアメリカ・シカゴフ  
ールド博物館にも保管されています。 (西澤)

# Y onde M ite

よ ん で み て

『Y onde Mite』のコーナーでは利用者の方から寄せられたお勧めの一冊を掲載します

『ゼレンスキーの真実』

レジス・ジャンテ 著 312.38ジ  
2022.11 出版



プーチンと戦う変わった男。そのカリスマ性と固い決意はどこから来るのか。過酷極まりない生活を強いられながら戦い続け国民の圧倒的支持を受ける男。大ファンになりました。

ペンネーム 周五郎ヴァン

『犯罪心理学者が教える  
子どもを呪う言葉・救う言葉』  
出口 保行 著 379.9デ  
2022.08 出版



親がよかれと思って投げかけた言葉が「呪い」となって、子どもを思わぬ方向に導いてしまうことがあります。子育て中のかたに、ぜひ。

ペンネーム Apple

『彼女のスマホが  
つながらない』

志駕 晃 著 Fシガ  
2020.12 出版



激動の令和2年と、お嬢様女子大生が“パパ活”に翻弄される平成30年を行き来しながら展開するミステリー。日々起こった事件や話題になったニュースを反映させている物語。

ペンネーム 蠟梅

『ふるさと銀河線』  
高田 郁 著 BFタカ  
2013.11 出版



両親を喪<sup>うしな</sup>って兄とふたり、道東の小さな町で暮らす少女。演劇の夢とふるさとへの愛。真の生き方を追い求める人びとの物語。読んだ人みんなが少しずつ頑張れる一冊です。

ペンネーム 冬至の柚子

『民王』

池井戸 潤 著 Fイケ  
2010.05 出版



首相「武藤泰山」はある日突然、大学生のドラ息子「翔」と中身が入れ替わってしまう・・・という物語。政治とは、政治家はどうあるべきかを再確認できる一冊。

ペンネーム ほろ酔い徳兵





# 映画上映会のお知らせ

入場無料  
申し込み不要

## 「ドクター・ドリトル」

2002年 アメリカ 86分

- 監督 ベティ・トーマス
- 出演 エディ・マーフィーほか
- 日時 2月10日(金) 14:00 ~ 15:30  
2月11日(土) 15:00 ~ 16:30
- 場所 中央図書館 視聴覚ホール

子ども時代のドリトル先生は、動物と話ができる不思議な力を持っていたが、大人たちには全く信じてもらえずいつしか動物に対して心を閉ざしてしまっていた。ところが30年後のある日、ひよんなことから能力が復活し噂を聞きつけた悩める動物たちが押し寄せてきて大パニック！一方周囲からは「気は確か？」と疑われて・・・。

## 図書館カレンダー 2月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6 休	7	8	9	10 図書館の日	11
12	13 休	14	15	16	17	18
19	20 休	21	22	23	24	25
26	27 休	28 休	Happy Valentine's Day			

### 【中央図書館】

- ★「食育パネル展」 健康課  
展示ホール : 2/7(火) ~ 2/17(金)
- ★「丹波篠山だけ図書館の日」  
全館 : 2/10(金) 終日
- ★「映画上映会」  
視聴覚ホール : 2/10(金)・11(土)
- ★「景観コンクール 作品展示」地域計画課  
展示ホール : 2/21(火) ~ 3/3(金)

※イベントは行わない場合があります

フォローしてくださいね



イベントのお知らせ

## 発表!! わたしの一番 2022

「わたしの一番」にご投票、ありがとうございました。集計の結果は玄関の正面に展示しています。

(SNS・ホームページにも掲載しています)  
コピーをご希望の方はカウンターの職員までお申し付けください。

2023年もたくさんの『一番』に出会えますように・・・。

